

“ガラス交換”の補助金対象!

真空断熱ガラス

FINEO49 フィネオ49

※アルミサッシ対応のガラス交換。2025年3月現在 AGC調べ

「先進的窓リノベ2025事業」で
唯一のガラス交換対象!

熱貫流率(Ug値)が $0.49\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ の
圧倒的な断熱性が冬場の結露を抑え、
より快適な住まいへ。

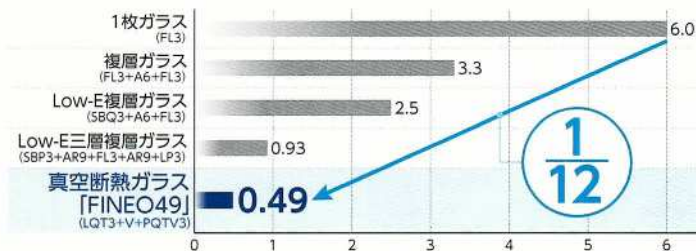


「FINEO49」の断熱性

熱貫流率とは、「室内外の温度差が 1°C の時、面積 1m^2 あたりに移動する熱量」で数値が小さいほど断熱性にすぐれています。「FINEO49」は、戸建住宅の壁並みの断熱性能[※]を保持しております。

※壁充填断熱の高性能グラスウール 14K 90mm相当

■ガラスの熱貫流率 $[\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})]$ の比較



「先進的窓リノベ2025事業」

対象期間

2024年11月22日以降に対象工事に着手し、
2025年12月31日までに工事が完了するもの

※1 工事請負契約後に行われる工事であること

交付申請期間

2025年3月下旬～
遅くとも2025年12月31日(予定)

※2 交付申請締切は予算上限に応じて公表します。

補助額

ガラス交換：1枚あたり

改修方法	グレード	Uw値	補助額		
			大:L	中:M	小:S
ガラス交換	A	1.9以下	30,000円	19,000円	5,000円

※ガラス交換の面積区分は、大:1.4㎡以上、中:0.8㎡以上、1.4㎡未満、小:0.1㎡以上、0.8㎡未満

詳細は、AGCのガラスプラザ
https://www.asahiglassplaza.net/grant/house/mado_renovation_re_2025/
を参照ください。



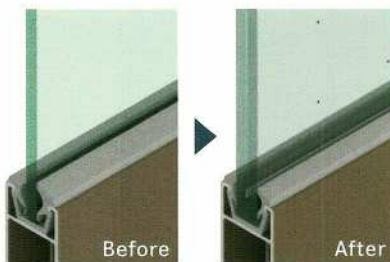
「FINEO49」は、業界最高峰の断熱性能(Ug値:0.49W/(m²・K))を実現

「FINEO49」は、熱処理した高性能Low-Eガラスを採用し、高断熱ピラーの間隔を28ミリに広げることで、業界最高峰の断熱性能を実現。

先進的窓リノベ事業のガラス交換の性能要件(Aグレード)を上回る性能を保持しております。

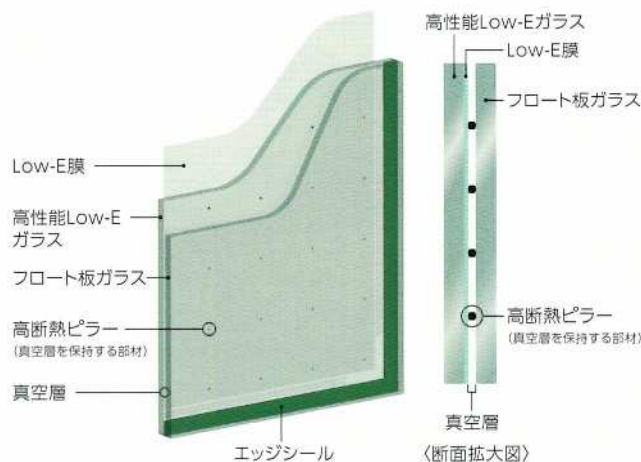
■ 簡単施工

- 今お使いのサッシはそのまま
でガラスだけを取り替えます。
- 比較的簡単に断熱改修がで
きます。



■ 仕様

高性能Low-Eガラス	アクアグリーン
高断熱ピラー間隔	28ミリ



建物の熱的弱点、冷放射・結露を抑制

窓ガラスの断熱性能が高いほど、室内側ガラス面の表面温度が高くなり冷放射を抑えられます。

また、冬場に発生しやすいガラス表面の不快な結露も抑えることが可能です。

「FINEO49(フィネオ49)」は、高い断熱性によりガラス面からの冷放射、結露発生を抑制します。



室内側ガラス表面温度の比較

【外気温度0℃、室内温度20℃の時】

ガラス種類	表面温度
1枚ガラス(FL3)	6.2℃
Low-E複層ガラス(SBQ3+A6+FL3)	14.2℃
FINEO49(LQT3+V+PQTV3)	18.9℃

室内側ガラスに結露発生する外気温度の比較

【室内温度20℃、室内湿度60%の時】

ガラス種類	外気温度
1枚ガラス(FL3)	9℃
Low-E複層ガラス(SBQ3+A6+FL3)	-7℃
FINEO49(LQT3+V+PQTV3)	-20℃以下

※表のデータは計算値であり、保証値ではありません。

バリエーションおよび性能値

製品名	ガラス仕様		光学的性能						熱的性能			製作範囲	
	呼び厚さ [ミリ]	ガラス構成 (室外側⇄室内側)	可視光		日射			紫外線 透過率 [%]	遮蔽 係数 (SC値)	日射熱 取得率 (η値)	熱貫流率 (Ug値) [W/(m ² ・K)]	最大寸法 [ミリ]	最小寸法 [ミリ]
			反射率 [%]	透過率 [%]	反射率 [%]	透過率 [%]	吸収率 [%]						
FINEO49 (フィネオ49)	6	③+V+3	14.3	72.4	42.1	35.5	22.4	20.0	0.43	0.37	0.49	1900×850	500×200

※ガラス構成に記載の○付はLow-Eガラス、数字はガラス厚を、Vは真空層を示します。

※FINEO49(フィネオ49)には、透明タイプと不透明タイプがあります。不透明タイプは室内側ガラスがマット調のフロスト系ガラスになります。

※最大寸法は透明タイプの最大寸法になります。FINEO49(フィネオ49)不透明タイプの最大寸法は1800×850ミリになります。

※表中の値は実測値に基づく計算値を代表的な数値として示したもので、商品の性能を保証するものではありません。また予告なく変更することがありますのでご了承ください。

透明タイプ



不透明タイプ



※写真はイメージです。

AGC株式会社 建築ガラス アジアカンパニー

<製造・販売元>

AGCグラスプロダクツ株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野4-24-11 グローバル・ワン上野

※お問い合わせは、AGCが運営する建築ガラス総合サイト「Glass Plaza」のお問い合わせフォームをご利用ください。

<https://www.asahiglassplaza.net/>

16200004000 2025. 03SZ



「エコ窓リフォーム」について詳しく知りたい方は

リガラス AGC

検索

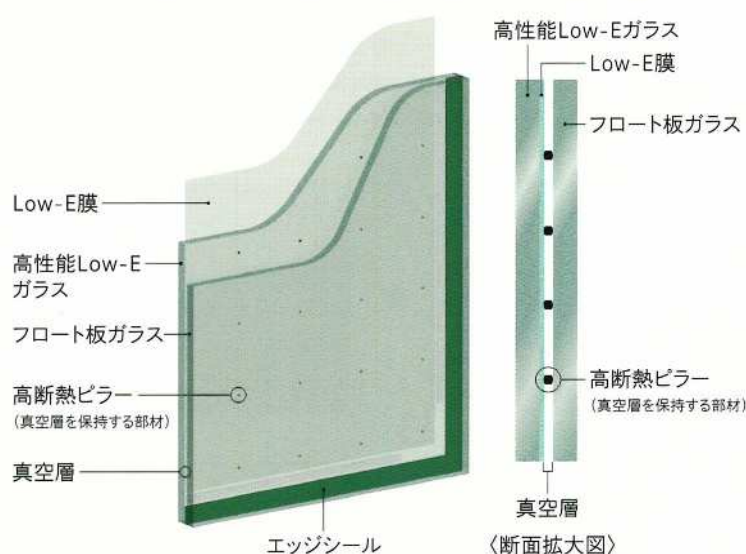


お問い合わせ先

高性能で新しい、真空断熱ガラス「FINEO」

真空ガラスは、2枚のガラス間を真空状態に保ち、伝導や対流による熱移動を抑えることで断熱効果が得られます。

さらに「FINEO(フィネオ)」では、放射による熱移動を抑制する高性能Low-Eガラス、熱伝導の小さい高断熱ピラーを採用。熱の移動を抑える設計で、ワンランク上の断熱性能を実現しています。



優れた品質

FINE

NEO

新しい

高断熱

熱貫流率 $0.87\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 、1枚ガラスの約7倍の断熱性能を実現。お使いのアルミサッシのガラスを「FINEO(フィネオ)」に交換することで、新築用の断熱窓(アルミ樹脂複合サッシ+ガス入りLow-E複層ガラス)相当の断熱性能に改修できます。

※熱貫流率とは、ガラス内外の温度差が 1°C とした場合に、面積 1m^2 あたりに移動する熱量のこと。数値が小さいほど断熱性能に優れています。

快適性・省エネ

優れた断熱性能で結露を抑制。冬場の室内の暖房熱を外に逃さず、高い省エネ効果が見込めます。また、日射熱を約50%カットし、夏場の暑さ対策にも有効。紫外線カット効果も備えています。

透明美

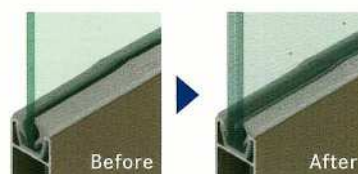
一般的な真空ガラスに設置される真空排気ポートがなく、透明の美しいガラスを追求しています。

※真空排気ポートレス構造は透明タイプのみで、不透視タイプは真空排気ポートがあります。

環境配慮

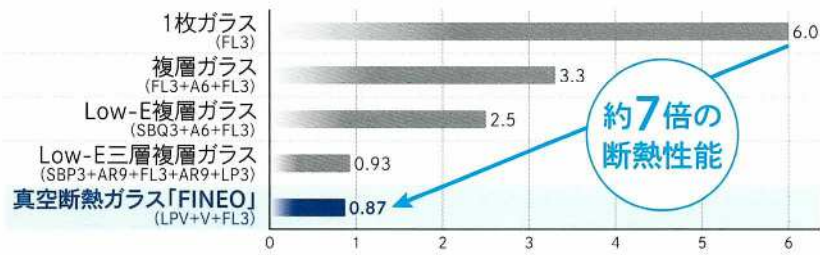
鉛フリーのエッジシール(真空封着材)を採用し、環境にも配慮しています。

「FINEO(フィネオ)」は、今お使いのサッシはそのままガラスだけを取り替えます。比較的簡単にガラス交換(断熱改修)ができます。



「FINEO(フィネオ)」の断熱性

ガラスの熱貫流率[W/(㎡・K)]の比較



「FINEO(フィネオ)」の断熱性能は、
1枚ガラスの約7倍、
Low-E複層ガラスの約3倍、
Low-E三層複層ガラス(新築向け高性能ガラス)と
同等レベル。

建物の熱的弱点、冷放射・結露を抑制

窓ガラスの断熱性能が高いほど、室内側ガラス面の表面温度が高くなり冷放射を抑えられます。
また、冬場に発生しやすいガラス表面の不快な結露も抑えることが可能です。
「FINEO(フィネオ)」は、高い断熱性によりガラス面からの冷放射、結露発生を抑制します。



室内側ガラス表面温度の比較
【外気温度-10℃、室内温度20℃の時】

ガラス種類	表面温度
1枚ガラス (FL3)	-0.7℃
Low-E複層ガラス (SBQ3+A6+FL3)	11.4℃
FINEO (LPV3+V+FL3)	17.4℃

室内側ガラスに結露発生する外気温度の比較
【室内温度25℃、室内湿度60%の時】

ガラス種類	外気温度
1枚ガラス (FL3)	12℃
Low-E複層ガラス (SBQ3+A6+FL3)	-4℃
FINEO (LPV3+V+FL3)	-20℃以下

優れた省エネ性

壁より薄い窓ガラスは熱損失が大きく、冷房・暖房の効率を落とす要因です。窓ガラスの断熱性能が高いほど、熱損失は抑えられ、冷房・暖房の効率が向上します。
「FINEO(フィネオ)」は、高い断熱性により省エネにも貢献します。

年間冷暖房費の比較

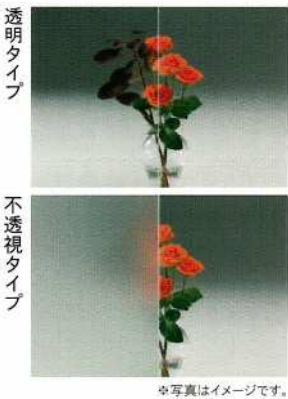


※AGC調べ(JIS A 2104の戸建住宅モデル/建築研究所のWEBプログラムにて算出)

バリエーションおよび性能値

ガラス仕様			光学的性能							熱的性能			遮音性能	許容荷重
呼び厚さ [ミリ]	タイプ	ガラス構成	可視光		日射			紫外線		遮蔽係数 (SC値)	日射熱取得率 (η値)	熱貫流率 (Ug値) [W/(㎡・K)]	T等級相当	[N]
			反射率 [%]	透過率 [%]	反射率 [%]	透過率 [%]	吸収率 [%]	透過率 [%]	透過率 [%]					
6	透明	LPV3+V+FL3	13.3	78.9	32.4	50.9	16.7	31.5	0.61	0.54	0.87	0.87	T-2	3600
	不透明	LPV3+V+MX3	13.3	78.9	32.4	50.9	16.7	31.5	0.61	0.54	0.87	0.87	T-2	3600
10	透明	LPV5+V+FL5	13.1	77.3	29.1	47.6	23.3	28.0	0.59	0.52	0.87	0.87	T-2	8400
	不透明	LPV5+V+MX5	13.1	77.3	29.1	47.6	23.3	28.0	0.59	0.52	0.87	0.87	T-2	8400

表中の値は実測値に基づく計算値を代表的な数値として示したもので、商品の性能を保証するものではありません。
また予告なく変更することがありますのでご了承ください。



※写真はイメージです。

AGC株式会社 建築ガラス アジアカンパニー

<製造・販売元>

AGCグラスプロダクツ株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野4-24-11 NBF上野ビル

*お問合せは、AGCが運営する建築ガラス総合サイト「ガラスプラザ」のお問合せフォームをご利用ください。

<https://www.asahiglassplaza.net/>



16200003000 2024.06SZ